

No.	Q1.「名介研災害対策委員会の取り組み紹介」について	Q2.「映像で学ぶ！実践的な震災時BCP検証訓練事例集上映会」について	Q3. 講演「大規模災害時における災害時要援護者と課題ー陸前高田での派遣経験を踏まえてー」について	Q4. 名古屋市からの情報提供及び名介研への要望等
1	東海地方の今後起こるであろう地震含め災害対策を事前に委員会として取り組む事は大切な事だと思いました。孤立せずに地域、行政の連携を図る事は必須であると感じました。	DVDで見る事により、イメージがつかえました(訓練の方法の)。必要物品のイメージもつかえました。何よりも施設長、管理者の指導命令のもと役割分担をする事の大切さを学びました。どれも興味深いものでした。	経験からくる視点からの話のため、良く理解できました。訓練をすることが大切。地域との交流を日頃から作っておく事。	
2	BCPがどんなもので必要なものであることが分かりました。事業所のBCPの取り組みを確認します。	実際の訓練事例を見ることがなかったので大変参考になりました。	実際の体験からのお話は大変参考になりました。「経験したことがないことはできない」というのが印象的でした。お話の内容に対して時間が短かったように思います。	
3	災害時自分の想像対応では、復旧にはつながらない。何が起こるか分からない状況で何ができるのかを知っていなければ、人を救う事も落ち着いた判断も取れない。BCPを作り、何度も訓練し検証し直し、変えて行く事が流れよくチームで行動でき、ロス時間のない避難、救出活動になる。	思っていた以上に色々な状況での対策を考え、訓練を重ねないといけないと感じた。完璧なBCPはない。災害後でも怪我をする事もある歩行時、ベッド、ドア、落下物、小さな事でも大きな怪我になってしまうという事も頭に入れ、行動しなければいけない。一つ一つに時間がかかってしまう。改めてBCPを作るだけでなく、繰り返し行う事が大事だと思った。	災害時から救出、避難、復興まで長い時間がかかる。災害が起きた時の被害とは時間がたつにつれ変わって行くと言う事、避難所ではなくても残っている場所に人は集まって来る。食糧不足、感染症、薬不足など、あらかじめ具体的に準備が必要。地域とのつながりも大切。人間は体験、災害を見た事がなければ対応できないのだから、何度もBCPを行う事は大事だと。	
4	BCPという言葉が今回初めて聞きましたが災害その他、いつ何時、何が起こるかには分からない今の世の中に、なくてはならないとても重要な計画であると感じます。日頃は確かに「そこまで考えなくても大丈夫であろう」と思いがちで、ただ毎日の業務に定まりがちですが「いざ」という時のためには本当に必要不可欠な取り組みであることを実感しました。	私たちは通所サービスですので施設系の日常とはまた全然違った生活ではありますが、とても見応えのある興味深い訓練の映像でした。実際災害が起これば訓練とは違い、けが人や利用者の精神状態、本当に対応が大変になるであろうと思います。その辺りの緊張感も、また改めて感じさせられる映像でした。	実際東北の大震災時、テレビの映像等を介してしか状況を知ることとはできず、なんとなく大変なのだろうなとしか思うことができずにいました。今回の講演でもやはり漠然としたイメージしか正直持つことは出来ないのですが、より私たち介護従事者が何をしなければならぬのか、どういう情報を持っておくべきなのか、少し考え方を変えることができたかと思いません。	

No.	Q1.「名介研災害対策委員会の取り組み紹介」について	Q2.「映像で学ぶ！実践的な震災時BCP検証訓練事例集上映会」について	Q3. 講演「大規模災害時における災害時要援護者と課題ー陸前高田での派遣経験を踏まえてー」について	Q4. 名古屋市からの情報提供及び名介研への要望等
5	BCPとは何かをイメージできた。	防災訓練をそこまでしたことがないため、もう少し勉強した方が良いと思いました。	避難所でもなくても避難する人が来る。返すことができない、当たり前のことですが、その通りだと思いました。経験しないといけないし、想像しなければ何もできないと思いました。	
6	行政(名古屋市健康福祉局高齢福祉部介護保険課等)の最新情報(Up-to-date)が聞けてよかった。今後も最新情報を聞かせていただくことを望む。	色々な施設の対応がビジュアルにて分かり、大変参考になった。	実際にあった大規模災害であり、現実的なことが非常に良く分かり参考になった。	今後も名古屋市からは最新情報を聞かせて頂きたい。名介研様は全国の各施設の良い取り組み等があったら情報を流して頂きたい。
7	名介研災害対策の取り組みが分かりました。	災害訓練を通じ、必要なことが見えて参考になりました。	日頃から災害を向けた防災に対する意識や対策を考えておかないといけないと認識しました。	
8	12月8日より具体的なものを、よろしく願います。	訓練としてどういう内容が必要か、映像なので良く分かった。当社の施設は小規模だが、ほとんど何も決めていない。ライフラインが全て止まっている場合は、かなり混乱すると思えた。訓練の重要性を感じた。状況把握や指示等、訓練することで分かることが色々あると思った。	具体的な話をありがとうございました。	
9	非常に勉強になりました。BCPの策定の重要性和日々の災害への意識が大切だと痛感しました。	訓練を重ねることで応用力をつけるということが映像で見て実感しました。想定外の状況も起こり得ることもあり、訓練の大切さが良く分かりました。実際の災害時は混乱、倒壊等で想像を超えるものと思いました。	大災害の復興は長期となるのが具体的に分かりました。避難所の状況、長期化も実際の話聞きながら想像できない光景が浮かんできました。	
10	BCPの分かりやすい説明でした。	訓練方法として大変参考になりました。BCPの取り組みができればと思います。できるものから始めたいと思いました。	緊張感が伝わり良かったです。新たな必要なことの確認となりました。	
11		同じ特養の訓練だったので分かりやすく深く考えさせられました。施設として今後どう対応するかもそうですが、個人として何をすべきかをこの機会に考えていきたい。	実際に経験された話でとても身に入りました。いつかは「今」かも知れないので、今月この後自宅で用意できること準備します。	

No.	Q1.「名介研災害対策委員会の取り組み紹介」について	Q2.「映像で学ぶ！実践的な震災時BCP検証訓練事例集上映会」について	Q3. 講演「大規模災害時における災害時要援護者と課題—陸前高田での派遣経験を踏まえて—」について	Q4. 名古屋市からの情報提供及び名介研への要望等
12		実際の訓練映像は自分の事業所に足りないものを色々発見する良い機会となりました。現状では訓練も防災用の備品も不十分だと実感しました(お金がかかる)。ただ、どれもシナリオがしっかり作られているのか、日頃から訓練されているからなのか結構スムーズに進んでいくものだな～という印象です。準備も大変なのに自分たちでこんなに上手く準備できるのだろうか？と心配。	2週間分の薬の備蓄については理想とは思いますが、実際にはなかなか難しいと思います。薬の変更があれば、やり直しになる。高齢者がそういった管理を自分ではなかなかできない。医療費の問題→みんなが2週間分の予備を持ったらどうなるのか	
13		食事や送迎、夜勤帯の対応等、様々な項目に的が絞られた事例で理解しやすかった。実際に災害が起こった時は社会福祉法人経営の大きな母体がある施設が中心となるのであろうか。市内には株式会社等、民間の小規模な施設も多く今後地域内での横の繋がりで取り組みを期待したい。	実際に一年間の派遣経験のある方からの直接の話は重みがあり、急性期における医療確保がいかに重要か再確認できた。また、日頃の備え等、事業所として取り組むことの重要性を学び、今後に活かしたいと思う。	
14	BCPの必要性については大変参考になりました。ぜひ取り組みたいと思います。	訪問介護、居宅介護支援についての事例はなかったんでしょうか？ また、水害、津波の想定を知りたかったのですが…。名古屋市西部南部の事業所についてご考慮いただいたのか…。もう一度そちら中心での開催を希望します。名古屋市全体の課題と考えます。	自社内で今一度考える機会となりました。日々のシミュレーション、繰り返しの訓練、必要ですね。	
15		マニュアルを読むだけでなく体験することで災害時パニックにならず、冷静な判断で活動できて良いと思いました。訪問介護の事例を見たかった。	利用者の持病、内服薬の把握、日頃からの避難訓練、避難所の確認、アクションカードの作成等、災害に備え準備していきたいと思いました。	
16	こういう自身にも仕事にも関係ある重要なことに時間をかけて頂き、良き機会を与えてくださりありがとうございました。	何度でも訓練を重ね、応用できることが重要。そこで見えてくるものを、それぞれの立場で話し合う。実際はそれでも慌てると思うので必要である。	経験のない者は想像はしても、まだ他人事のような感覚であるが実際の現場からの経験で大切なもの見落としそうな物など参考になった。	

No.	Q1.「名介研災害対策委員会の取り組み紹介」について	Q2.「映像で学ぶ！実践的な震災時BCP検証訓練事例集上映会」について	Q3. 講演「大規模災害時における災害時要援護者と課題ー陸前高田での派遣経験を踏まえてー」について	Q4. 名古屋市からの情報提供及び名介研への要望等
17		自施設ではDVDの映像のような訓練はしたことがないと思われる。ただ職員、顧客様を巻き込んだ訓練にするべきだと思った。とても参考になるDVDなので自施設でもシミュレーション訓練をやりたいと思った。	実際に自分は今まで災害に巻き込まれたことはありません。しかしニュースや新聞を見ると一言では片付けたくはないが「怖い」という気持ちを強く抱いた。平常時から職員一同で災害が起きたらどうすれば良いのか、考えなくてはいけないと感じた。	
18		DVDは大変参考になりました。色々な雇用形態がある中、緊急時にどこまで職員に協力を得られるか難しいと思います。役割も明確ではありません。	家族も南三陸に派遣されていきました。その悲惨さは計り知れない。	
19		分かりやすかったです。具体的な訓練の必要性を感じました。	もう少し長い時間の講義を聞きたかったです。	